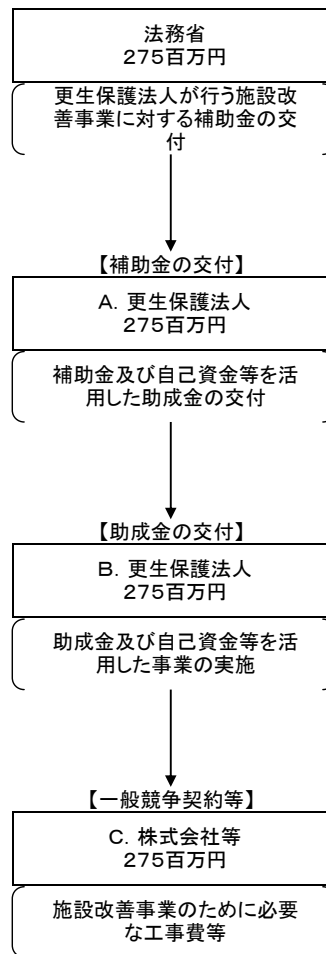


平成24年行政事業レビューシート (法務省)

事業名		更生保護施設整備事業への補助		担当部局庁	保護局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		開始：平成 6 年度 ・ 終了：未定		担当課室	更生保護振興課	更生保護振興課長 板谷 充		
会計区分		一般会計		施策名	Ⅱ-6-(1) 保護観察対象者等の改善更生			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		更生保護事業法(平成7年法律第86号)第58条ほか		関係する計画、通知等	「犯罪に強い社会の実現のための行動計画」等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		更生保護法人が設置・運営する更生保護施設について、老朽化等により、将来的に機能不全となる恐れの高い建物の改築・補修等を行い、更生保護施設の機能を維持することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		更生保護法人が設置する更生保護施設(全国に約100施設)について、施設の老朽化等を背景とする建物・設備の改築・補修等の実施に当たり、国が当該施設整備事業費の2分の1を交付限度として補助するもの。 なお、更生保護施設の施設整備を計画的に推進するため、平成6年度に「第一次更生保護施設整備5か年計画」を策定して以降、平成11年度、平成16年度、平成21年度と当該5か年計画を更新している。						
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算の状況	当初予算	215	187	241	227	201
			補正予算	10	0	0	0	
			繰越し等	△ 38	△ 2	34	100	
		計	187	185	275	327	201	
		執行額	186	185	275			
執行率(%)	99.5%	100.0%	100.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
		本事業の目的が、老朽化した更生保護施設の機能維持であることから、成果目標等の設定は困難		成果実績 達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		補助対象更生保護施設の改築・補修等の実施件数		活動実績 (当初見込み)	施設数	5	3 (3)	3 (3)
単位当たりコスト		68,750,000(円/施設)		算出根拠	平成23年度執行額(275百万円)を平成23年度助成金交付施設数4施設で除算して算出。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	更生保護事業費補助金	227	201	施設整備箇所の変更に伴う減				
	計	227	201					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	犯罪者処遇施設としての役割を十分に果たせるよう、国が施設の整備を補助する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を実施することにより、競争性やコスト削減に努めている。 費目・使途については、本事業の目的に即したものに限定されている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	当初見込みに見合った活動実績となっている。 整備された施設は、十分に活用されている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業実施対象、事業実施内容、事業実施計画、補助金の交付基準、資金の流れ等について点検を行ったが、適切に実施されており、現時点において特に見直す必要は認められない。なお、今後も継続して点検を行い、必要に応じて見直しを図ることとする。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状どおり	補助金の執行について、適正な予算執行に努めるよう、引き続き監視を行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0048	平成23年行政事業レビュー	0044

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



(注) 端数処理の関係から、一部整合しない場合がある。また、他頁の表とも、端数処理の関係から一部整合しない場合がある。

A. 更生保護法人更生保護事業振興財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	更生保護施設整備事業費	275			
計		275	計		0
B. 更生保護法人恵辰会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	更生保護施設整備事業費	137			
計		137	計		0
C. 粕屋殖産(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	更生保護施設整備事業費	137			
計		137	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	更生保護法人更生保護 事業振興財団	補助金交付	275		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	更生保護法人恵辰会	助成金交付	137		
2	更生保護法人八興社	助成金交付	73		
3	更生保護法人泉州寮	助成金交付	61		
4	更生保護法人更新会	助成金交付	4		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	粕屋殖産(株) (一般競争入札)	施設改善事業の工事費	137	20	91.3%
2	古溝建設(株) (一般競争入札)	施設改善事業の工事費	73	6	94.4%
3	りんかい日産建設(株) (一般競争入札)	施設改善事業の工事費	61	5	86.6%
4	いずみテクノス(株) (一般競争入札)	施設改善事業の工事費	4	10	95.0%
5					
6					
7					
8					
9					
10					